特定健診受診時期の特性および二次検査受診行動との関連に関する研究のお知らせ

帝京大学大学院　公衆衛生学研究科と安田日本興亜健康保険組合では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2026 年　10　月　　9 日　～　　2029 年　3　月　　31 日

〔研究課題〕 特定健診受診時期の特性および二次検査受診行動との関連
―企業健保における特定健診および生活習慣病関連レセプトデータを用いた観察研究―

〔研究目的〕
本研究では、健診を受ける「時期」によって、検査の結果や生活習慣、健康への意識にどのような違いがあるかを調査します 。また、健診時期の違いが、その後の再検査の受け方や通院状況にどう影響するかを分析し、より良い健康づくりの仕組み作りを目指します 。

〔研究意義〕
この研究の結果を検証することで、安田日本興亜健康保険組合の保健事業をより効果的な内容に改善し、皆様の健康づくりに役立ててまいります 。

〔対象・研究方法〕
安田日本興亜健康保険組合の各年度の 40 歳以上の被保険者のうち、2022-2024 年度の定期健診を受診された方のデータを使用します 。健診時期の違いで検査結果や生活習慣に差があるか、また再検査が必要になった方の受診状況（レセプトデータ）に違いがあるかを比較・分析します 。

〔研究機関名〕
研究代表機関　帝京大学大学院　公衆衛生学研究科（研究代表者：金森　悟　准教授）
共同研究機関　安田日本興亜健康保険組合

〔個人情報の取り扱い〕
本研究で用いるデータは氏名や生年月日などの個人を直接特定できる情報は含まず、個人情報が公表されることはありません。

対象となる被保険者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。
ご協力よろしくお願い申し上げます

問 い 合 わ せ 先

安田日本興亜健康保険組合　保健事業グループ　主任　田中裕子
（共同研究機関における研究責任者／帝京大学大学院　公衆衛生学研究科　専門職学位課程　在籍）
住所：〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-7-2 東京サンケイビル 17 階　TEL：03-6214-3271（代表）